

# 2019年度 しがの会講演会

地域づくり団体活動支援事業

## 環境問題 と表現の自由

9月29日(日)

午後1時半～3時半

和邇公民館2階会議室

弁護士 近藤 公人



### 【経歴】

1964年(昭和39年)10月生まれ  
京都府立向陽高校、東京都立大学法学部卒  
1996年(平成8年)滋賀弁護士会に弁護士登録  
滋賀弁護士会副会長 2回就任  
2014年度滋賀弁護士会会長  
イタイタイ病弁護団  
薬害ヤコブ病大津訴訟弁護団  
滋賀弁護士会 公害環境委員会  
栗東 RD 処分場問題公害調停代表



「しがの里山や川を美しくする会」は地域の環境保全活動をしているボランティア団体です。地域の抱える大きな問題は、道路整備により以前より多くの廃棄物が京都・大阪・兵庫等の都会から集まってきてこの地で処理されていることです。この地域は比良山と琵琶湖に挟まれた狭い場所にあり、住宅地のすぐ近くが里山で、そこに大々的に土砂・残土処理や汚染土壌・産業廃棄物処理がされています。琵琶湖に流れる川もあり、琵琶湖の汚染も心配されます。当会は、そんな状況を監視し、広く市民に知らせ、行政に働きかける活動をしています。

自然環境を破壊する恐れのある事業者は、そんな環境保護団体を煙たがり、公正で公益の活動を必ずしも認めようとせず、排除しようとしてます。一方、保護団体の広報活動は、真実のみを情報発信していたとしても、法律的に問題がないか明確ではありません。事業者は資金があり保護団体の構成員はボランティアで集まっている個人です。訴えられたら、ダメージが大きいです。

今回、弁護士に来ていただき、今後の活動の仕方も含めて、講演をしてもらい、活動の具体的な内容をご指導いただきたく思っています。関心のある方はぜひ参加申し込みください。

【問い合わせ・申し込み】  
しがの里山や川を美しくする会  
077-594-1049 山田